

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	40	食事介助の方はいないが、一部介助の方はいる。 全体的に食事のペースが早い。 黙々と食べている為、楽しんでいるように思えない。	食事を楽しい時間にしたい。	食事作りの一つである、野菜を洗う、あえる、1種類でもいいので盛り付けをしていただく。 行事のおはぎづくり等引き続き行なう。	6ヶ月
2	35	入居者様の高齢化、身体機能の低下、重度化により災害時の避難に困難が多い。	災害時に皆様避難ができる。	消防署立会いのもと避難訓練をしている。 近隣住民の方の協力を今後もお願いしていく。 近隣の皆様とは常日頃から交流を大切にしてい	9ヶ月
3	26	一部の方が、何をしたいかわからず、お辛い時がある。	入居者様の思いに気づき、寄り添って安心してできることを見つける。	入居者様が何ができるのか、何が苦手かを考え、少しでもできることを尊重し安心して生活ができるよう支援する。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。